いわき民報
磐三八一番
電話を引く
平市原一四五
社報いわき民報

總選擧の幕切らる

きのう逸早くも四氏届出

告示第一日の二十七日、第三區からは民自黨の現代議士鈴木内正一氏を初め、社會黨松井政吉氏共産黨平田良衛氏、無所屬で刈宿俊風氏の四氏が立候補の届出をすませ、早くも總選擧の火蓋を切つて落した

高木氏か宗像氏か

注目される相双民自黨公認
三十日原町で第三回選衡會

第三區から立候補を豫想されている民自黨公認の高木秘書、宗像學三の三氏は二十七日午後郡役所に供託して二十八日に届けを爲し、小名濱七郎氏の起否明かならず又高木傳明氏は斷念したと傳へられてるから石城平方郡は四人で出揃つた形である問題になつている相双二郡の民自黨候補者中、公認の爭奪を避しを傳へられる刈宿俊風氏は機先を制し無所屬で立候補、殘る佐藤弘藏、高木秘書、宗像學三の三氏中から公認を選ぶことになつたが佐藤氏の辭意堅く、結局高木宗像兩氏のうちから公認を選ぶことになり、三十日原町丸屋旅館で第三回目の選衡會を開くことになつた

民自黨は全般的に人氣はよいが、相双二郡で亂立すると結局共倒れに成るおそれあり、公認推薦の結果は非常に注目されている

鈴木傳明氏出馬辭退

平市仲町鈴木傳明氏は去る六日民自黨平支部役員會の際、民自黨候補者側を代表して今次總選擧に出馬する決意を表明したが、二十五日午後一時から本社ホールで開いた同黨相三郡下役員會に於いて諸般の事情を考慮し斷念し無所屬の刈宿俊風氏を應援する旨言明した

立候補届出

（一七日）

關内正一（五〇）平市字一丁目一〇△油類販賣業民自

刈宿俊風（五一）相馬郡刈野村大字刈宿一四〇農業無所屬新

松井政吉（四三）石城郡上遠野村大字上遠野西町△會社員社會新

大井川縣議の公判開廷

「スリッパ一足、ユカタ一枚の窃盗容疑」で逃捕狀が發せられて以來檜を街々に話題を投げていた湯本町保險代理店業大井川正吉縣議（四六）にかゝわる「詐欺、橫領、封印破棄致傷」事件第一回公判は二十七日午後三時より志村裁判長、富後檢事係り、市井、「既報」好間炭鑛（三〇）坑（二五）を眞

全部を否認

裁判長靜かに次の様に各起訴事實の認否をたづねた、（一）

分村派敗る

舊玉川部落投票結果

小名濱町舊玉川分村の可否を決する投票は二十七日午前七時より大字岡小名を始め五ヶ所の投票所で行われ午後六時締切つたがその開票結果は總有効投票千九百十八票中分村賛成七百六十九票、分村で賛成千百四十九票で不賛成が壓倒的に多く遂に分村せずと確定した

市役所庶務課
正月休を返上

平市役所庶務課では正月休みを返上、配給課では二十九、三十の兩日午前中執務、三一日から三日まで休むことになつた

なお庶務課では九月十五日現在の選擧名簿に登載漏れとなつた者丈に一月一日から三日まで滿二十歳になる者、平市に來て六ヶ月未滿だつた者はすべて臨時名簿登載の手續をとるよう注意しているが、これに洩れたものは今度の衆議院議員選擧の資格を失う

急施市會

本年最後をかざる平臨時市會は二十七日午後一時より公會堂に開會、先づ本年度一般會計豫算追加更正の件、同特別會計豫算追加更正の件、同國民健康保險特別會計豫算追加更正の件、同國民健康保險特別會計豫算追加更正の件、同國民健康保險

組合中學の新設要請

實現に神谷側二百万圓出資

神谷村から

別項市議會協議會において市議會議會を開いた、この席上に出席した神谷村長神谷市郎氏は

平市と合同による組合形式で神谷村に新制中學校を新設したい、そのため神谷村は二百万円出資する用意がある、先頃鈴木市長の大平市計畫問題の再燃した際でもあり全氏のこの發言は大平市建設計畫に一石を投じたものと注目されている、協議會としてはとりあえずこの提案を市當局に一任することとして散會した

もつれた看護婦問題

例の翠ケ丘と望洋荘の對立

去る十五日附本紙を以つて「是非はいづれに」と題し一般の批判を乞うた元警察官吉田ヤス子さんの看護婦、現在はその兄岡いにある望洋荘の看護婦となつて従事している吉田ちゑさんの再就職斡旋問題の記事は去る五月一日を面會権以來各方面から強い批判を浴びている勞基法第二十二條第二項の解釋や或は倫理上の觀點で、なくとも働く者の生活權を侵害する行爲とみられる點等に關聯するため極々一般に大きな反響を與えているが、この程看護婦會を脱會したと言われて物議の種となつている翠ケ丘病院長大久保留吉氏より寄せる二十日附を以つて左の「所感」を本社に寄せられたが、同時に全日附を以つて「是非はいづれに」と題し一般の批判を乞うた元警察官吉田ヤス子さんの看護婦、現在はその兄岡いにある望洋荘の看護婦となつて従事している吉田ちゑさんの再就職斡旋問題の記事は去る五月一日を面會権以來各方面から強い批判を浴びている勞基法第二十二條第二項の解釋や或は倫理上の觀點で、なくとも働く者の生活權を侵害する行爲とみられる點等に關聯するため極々一般に大きな反響を與えているが、この程看護婦會を脱會したと言われて物議の種となつている